



令和3年8月31日
睦沢町上之郷1736
睦沢町立睦沢こども園
0475-44-0050



8月3日から14日まで、休園し、保護者の方々、御家族の方々には御不便をお掛けしました。様々な対応ありがとうございました。引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、消毒・手洗い等の感染対策を行っていききたいと思います。何か、御心配なことなどありましたら、御連絡いただければと思います。

7月にPTA 役員主催の夏祭りが行われました。子どもたちは、とても楽しんでおり、景品でもらったおもちゃを大切そうに持ち帰ったり、保護者の方が迎えにきたとき、嬉しそうに話をしたりしていました。PTA の皆さんありがとうございました。

この夏はどのように過ごされたでしょうか。コロナ禍で思うように外出できず、御家庭でプール遊びをしたり、クッキングをしたりした保護者の方もいらっしゃったのではないのでしょうか。子どもたちが、「お家でプールやった。」「すいかを食べた。」「シュワシュワの中にミカンとか入れた。」と嬉しそうに教えてくれました。「シュワシュワの中にミカン入れた」と言う話の中で、「きっとフルーツポンチかな」と、想像しました。

9月1日より、2学期が始まります。2学期は、運動会や発表会など、様々な行事がありますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模の縮小や、様々な制限もあるかと思えます。また、新型コロナウイルス感染症の状況や、近隣の感染状況等、様々な状況を判断しながら、取り組んでいきたいと思えます。保護者の方々の御理解・御協力をお願いすることがあるかと思えますので、園から配布します手紙などは、必ず目を通して頂きますようお願いいたします。

9月のねらい

- 0歳児・簡単な言葉を理解し、喃語や仕草で保育者とのやりとりを楽しむ。
 - ・いろいろな物に興味をもち、触れ合い遊びやリズム遊びを楽しむ。
- 1歳児・保育者や友達と一緒に好きな遊びをしたり、体を動かしたりすることを楽しむ。
 - ・簡単な身の回りのことを自分でやってみようとする。
- 2歳児・保育者や友達と一緒に身体を動かして遊ぶ楽しさや心地良さを味わう。
 - ・やってみようとする気持ちを大切に、保育者に見守られながら、できた喜びを味わう。
- 3歳児・園生活のリズムを取り戻し、簡単な身の回りのことを自分でしようとする。
 - ・友達や保育者と一緒に、身体を動かしたり、みんなで取り組む楽しさを感じたりする。
 - ・夏から秋への季節の移り変わりを感じ、身近な自然に興味をもつ。
- 4歳児・園生活のリズムを整え、自分から身体を十分に動かして遊び、充実感を味わう。
 - ・自分の思いを伝えたり、友達の話を聞いたりして、関わり合いを楽しむ。
 - ・初秋の身近な自然や生き物に興味や関心をもつ。
- 5歳児・友達と力を出し合い、思い切り身体を動かして遊ぶことを楽しむ。
 - ・自分の思いや考えを伝えながら、一緒に遊びや活動を進める楽しさを味わう。
 - ・夏から秋での自然の変化に興味をもち、関心を深める。



1歳児(あひる組)の姿

6月頃、裸足になっとなかよし広場に出ると、足の裏に感じる芝生の感触が苦手な子どもがいましたが、保育者と一緒に探索して歩いたり、シャボン玉を追いかけて走ったりしていくうちに少しずつ慣れ、裸足でも遊べるようになりました。

水あそびでは、保育者や友達が楽しそうに遊ぶ姿を見て「少しやってみようかな」と興味をもち、水に触れて遊ぶ子どもや、ダイナミックに遊ぶ子どもが増えました。水と砂が混ざった泥の感触を味わったり、川を作り水の流れを見ながら、水の不思議さや面白さを感じたりすることもありました。9月もまだ暑い日が続くので、水分補給や休息を取り入れながら戸外で伸び伸びと遊びを楽しんでいきたいと思えます。

水遊びの着替えやトイレトレーニングなどで、衣服の着脱の機会も増えています。ズボンなどの着脱も保育者が声を掛けるとやってみようとして、子どもがやりやすいところまで手を添えると途中からは自分でやってみたりと、保育者の声掛けや関わりで身の回りのことを、やってみようとする意欲が見られています。家庭でも、励ましたり待たせたりしながら、自分でできた喜びと一緒に味わってみてください。

4歳児(ゆり・すみれ組)の姿

今年の夏も暑い日が続きましたが、子どもたちは元気いっぱい遊ぶ姿が見られました。どろんこ遊びに色水遊びなど、夏ならではの遊びをたくさん楽しみました。どろんこ遊びでは、雨どいを使って友達と一緒に川を作る姿が見られました。どうしたら長い川を作れるか、近くにいる友達に自分の考えを伝えながら協力して作っていました。自分の考えを友達に伝えるという姿に成長を感じました。

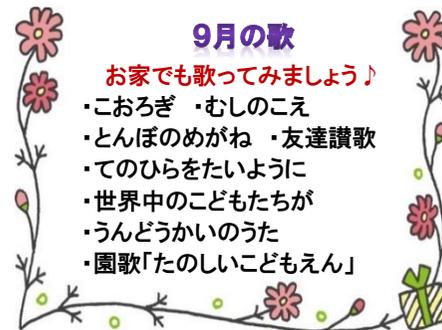
色水遊びでは、花によって色が変わることに関心、様々な花で試しながら遊んでいました。夏の楽しい思い出と共に、ひと回り大きく、たくましくなったように感じます。

身体を動かすことも大好きで、戸外では色鬼・ケイドロなどの集団遊びをしたり、2人で力を合わせてタイヤを引いて競争したりして、身体を動かしながら友達と遊ぶことを楽しむ姿が見られます。友達と一緒に遊ぶ中で、友達同士で力を合わせ、遊びを進める姿が増えてきました。自分の思いを伝えるだけでなく、友達の思いに関心、受け止めていけるように援助していきたいと思えます。

園庭開放・おはなしの広場・わくわく広場・子育て座談会は緊急事態宣言実施期間中は、中止となります。緊急事態宣言後の、**9月15日(水)**からの園庭開放(9:50~11:30)は実施予定です。御不明な点は、こども園まで御連絡ください。

9月の歌

- お家でも歌ってみましょう!
- ・こおろぎ ・むしのこえ
 - ・とんぼのめがね ・友達讃歌
 - ・てのひらをたいように
 - ・世界中のこどもたちが
 - ・うんどうかいのうた
 - ・園歌「たのしいこどもえん」



0歳児



1歳児



2歳児



0歳児：PTA役員主催の夏祭りでは、不安で保育者の側を離れなかった子どもたちでしたが、保育者が寄り添いながらゲームをしたことで、安心して参加でき、景品を選ぶ際は、自分からほしい物に手を伸ばす姿も見られました。戸外では、友達の姿を見ながら砂場で砂の感触を味わったり、日陰で芝生の感触を楽しんだりしました。室内で「パプリカ」の曲を流すと、知っている曲だったのか、手を動かしたり、身体を動かしたりしていました。

1歳児：夏祭りでは、保育者と一緒にゲームをしたり景品を選んだりしましたが、ゲームが楽しかったのか、何度も挑戦する子どもがいました。戸外でカエルを見つけると、触ろうとする子どもや、不思議そうに見ている子どももいて、保育者が飼育ケースに入れると、嬉しそうに持って友達や保育者に見せにっていました。

2歳児：雨の日は、遊戯室で身体を十分に動かして遊んでいます。裸足で遊ぶことで、足の裏で物をとらえバランスをとる力もついてきて、腕や足を使いはしごを渡るものもスムーズになってきました。子どもたちもできるようになったことが嬉しいようで、何度も挑戦しています。戸外で遊んだ後は、汗をかくので、着替えをしながら自分でできることを、少しずつ増やしており、自分から着替えようとする子どもも多くいます。給食では、全部食べたことを教えてくれたりと、おいしそうに食べています。

3歳児



4歳児



5歳児



3歳児：簡易プール遊びでは、水の感触を楽しんだり、水に浮くボールを入れて、保育者が言った色のボールを探したりしました。園庭でちょうを見つけると、「ちょうがいた。」と言い、ちょうになりきって両手を横に広げて飛ぶ姿も見られました。砂場では、少しずつ友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じながら、一緒に穴を掘ったり、掘った穴の中に「トラックが落ちちゃった。」「僕のも落ちちゃった。」と笑顔で話をしながら遊びを進めていました。ホースから出る水をみているうちに、虹が見えたのか「先生虹が見える。」と嬉しそうに教えてくれました。

4歳児：どろんこ遊びでは、どうやったら雨どいの中に水が流れるかと、工夫しながら遊んでいました。砂場ではない所にも水が広がるのを見て、水が進む道を作ったたくさんの道ができました。PTAさん主催の夏祭りでは、順番がくるのが待ち遠しかったようで、友達が遊んでいるのをジッと見て、自分の番になると、思い切り遊びを楽しんでいました。遊びの中から少しずつ、運動会への取り組みも取り入れ、友達と力を合わせて取り組む楽しさを感じられるようにしています。

5歳児：砂場では、水の冷たさを感じながら、めあてもって遊ぶ中で、どうしたらできるのかと相談しながら遊びを進める姿が見られていました。簡易プール遊びは、雨が続きなかなか行えませんが、プールに入ると思う存分楽しんでいました。めいろ遊びを1学期から継続して遊んできており、夏の間も相談しながら取り組みました。